

第 36 回近畿高等学校総合文化祭兵庫大会

新聞部門実施細目

1 開催日時

平成 28 年 11 月 19 日 (土)

開会式 10:30~11:00
研修交流会 (地域取材も含む)
11:00~17:30

平成 28 年 11 月 20 日 (日)

研修交流会 9:00~11:30
講演会 12:00~13:00
閉会式 13:00~14:30

2 会場 兵庫県私学会館、神戸地区を中心に 7 つのコース
〒682-0816 神戸市中央区北長狭通 4-3-13
TEL 078-331-6623 FAX 078-321-5968

【新聞部門担当者】

〒651-1102 神戸市北区山田町下谷上字中一里山 9-107
兵庫県立神戸鈴蘭台高等学校
青島 成夫 (あおしま しげお)
TEL 078-591-1331 FAX 078-591-1332
e-mail kinki-soubun-nsp@hyogo-c.ed.jp

3 式次第

(1) 開会式 平成 28 年 11 月 19 日 (土) 10:30~11:00
会場 兵庫県私学会館 大ホール

- 1 開式のことば
- 2 歓迎のことば
兵庫県代表生徒 (生徒実行委員長)
- 3 部会長あいさつ
- 4 日程説明・諸連絡
- 5 閉会のことば

(2) 第 1 日目交流研修会 (交流新聞づくり) 11:00~17:30
会場 301/302/303/206/208/209/210/101
研修交流新聞取材 (地域取材、神戸市内 7 か所)

- 1 編集会議 (各班ごとに)
必要資料の配布、自己紹介、各係りの決定、編集方針の決定 (割付・記事の担当等)
- 2 取材活動・昼食 12:00~16:30
(コースごとに別れて取材活動を行う)
- 3 交流新聞づくり 16:30~17:30
(各班ごとに別れて新聞作成を行う)
取材内容の整理、レイアウトの決定、記事原稿の作成
- 4 後片付け、諸連絡

<地域取材の 7 コース>

- A 須磨寺・綱敷天満宮 B 人と防災未来センター・南京町
C 明石海峡大橋 (橋の科学館・海上プロムナード・孫文記念館)
D 北野異人館街・海外移住と文化の交流センター
E 王子動物園 F 新開地・湊川東山商店街
G 神戸港 (海洋博物館・ポートタワー・港めぐりシーバス)

(3) 第2日目交流研修会（交流新聞づくり） 9:00～11:30

会場 301/302/303/206/208/209/210/101

- 1 交流新聞づくり
原稿作成・写真などの貼り付け
題字・見出し等の決定
新聞完成（B4版）回収→印刷（A4縮小版）
- 2 後片付け

※昼食（各自）11:30～12:30

(4) 講演会 12:30～13:30

会場 大ホール

- 1 講師紹介
- 2 講演
講師 都染 直也 氏（甲南大学文学部教授）
演題「近畿地方の言葉・若者の言葉」
- 3 質疑応答
- 4 謝辞 部会長 矢野 博 先生

(5) 閉会式 13:30～14:30

会場 大ホール

- 1 交流新聞講評
富安 道伸 先生（全国高等学校新聞専門部常任理事）
- 2 閉会のことば
生徒副実行委員長

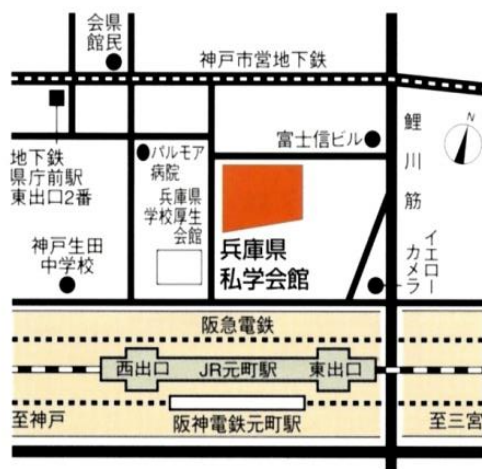
4 部門会場内図および施設案内

(1) 会場案内図

【JR】【阪神】「元町」駅より北へ徒歩2分

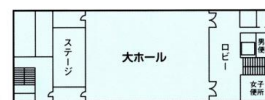
【阪急】「三宮」駅より西へ徒歩7分

JR・阪急・阪神・地下鉄の各駅が集中する
元町に位置した、スムーズなアクセス。

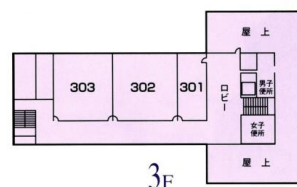


- JR元町駅東口から徒歩2分
- 阪神電鉄元町駅東口から徒歩3分
- 阪急電鉄三宮駅から徒歩7分、花隈駅から徒歩7分
- 神戸市営地下鉄県庁前駅から徒歩3分

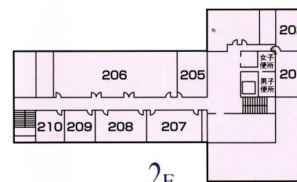
【各階の施設案内図】



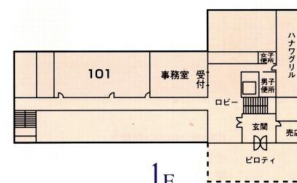
4F



3F



2F



1F

【新聞部門連絡事項】

1 大会概要

- ・到着されましたら、まず受付を済ましてください。受付には、顧問の先生と生徒代表者1名がお越しください。
- ・引率顧問の先生は取材活動の同行及び新聞づくりの指導に関わっていただきます。もし不都合がありましたら、早めに部門事務局までご連絡ください。
- ・昼食は班ごとにとってください。
- ・制作する交流新聞はB4版両面、手書きで制作します。
- ・取材活動のために、デジタルカメラをお持ちの学校はご準備ください。(コンピューターに接続できるケーブル、あるいはSDカードもあわせてご準備ください)
- ・館内は禁煙です。喫煙はご遠慮ください。

2 その他

- ・部門行事、進行の妨げにならない限り、取材・写真撮影は自由です。
- ・部門行事では、休憩時間以外は時計のアラーム・携帯電話等の電源は必ずお切りください。
- ・会場(大ホール)に新聞・資料の交換コーナーを設けます。参加校は150部ほどご用意ください。
- ・参加申し込み用紙に、「交流研修会」という欄がありましたが、これは「交流新聞作り」のことです。

3 昼食等

- ・新聞部門の初日は、各班で地域取材を兼ねて昼食をとります。2日目は各自で昼食等を用意してください。弁当類の空き容器、ごみ類は各団体でお持ち帰りください。

4 救護

- ・救護が必要な場合は、本部までご連絡ください。
- ・各会場から医療機関への移送には、参加校関係者の付き添いをお願いします。
- ・医療機関における医療費及び移送費等、受診にかかる費用は、受診者の負担となります。
- ・AEDは1階ロビーのエレベーター横に設置してあります。

5 参加校一覧

<徳島県>	<三重県>	<兵庫県>
県立城東高等学校	県立上野高等学校	県立神戸鈴蘭台高等学校
県立城南高等学校	県立久居高等学校	県立明石城西高等学校
県立富岡西高等学校	県立松阪工業高等学校	県立御影高等学校
	県立津高等学校	県立北摂三田高等学校
<滋賀県>	県立名張高等学校	県立淡路三原高等学校
県立東大津高等学校		市川高等学校
県立彦根東高等学校	<福井県>	東洋大学附属高等学校
県立甲西高等学校	県立金津高等学校	
県立守山高等学校		
県立石山高等学校	<鳥取県>	
県立八日市高等学校	県立倉吉西高等学校	
県立八幡工業高等学校	県立八頭高等学校	